

11月19日(木)、団体交渉開催

12月一時金、6月期に続き大幅な削減提案

基準内給与月額×2.28月 (前年度比 マイナス0.18月)

12月期一時金について、機構は11月19日の団体交渉で、基準内賃金×2.28月の配分枠を提示しました。既に11月5日の団体交渉において2009年度の賃金改定について、本給マイナス0.17% (4月に遡るに等しい12月一時金での「調整」付き)、持ち家に係る住宅手当の廃止を提示していましたが、それに引き続く、前年比マイナス0.18月の切り下げ回答でした。

今回の回答は、人事院勧告による0.15月の切り下げに加え、昨年度から始まった一時金の「公務員並みの支給率」への切り下げ分が0.03月含まれています。

11月17日(火)の拡大窓口報告

継続雇用職員の報酬一本化実現！！

... 定年後再雇用制度の改正についての提案 ...

機構から「報酬月額については、定年退職時の「級」に応じていた報酬区分を廃止し、現行の7級の報酬に一元化する(経過措置あり)こと、また雇用終期を法律に合わせて64歳までとする」という提案がありました(労務速報No.045参照)。

労組は予めから、嘱託職員としての仕事に定年退職前の「級」は無関係であり、定年退職時の「級」に応じて異なる処遇をしている現行制度の見直しを要求してきましたので、その要求に沿った提案といえます。

定年後再雇用制度に関しては、機構から原則として2年目以降は月の勤務日を14日の「非常勤」とする提案があり、交渉の結果、実質的に常勤か、非常勤かを個人が選択できるとの理解の上で、やむなくこの新制度に合意しました。2年目以降についても、希望によって常勤での雇用が選択できますので、併せてお知らせします。

今後とも、「定年後再雇用」で済ませることなく65歳定年制を実施するよう機構に要求していきます。

... 研究・技術補助要員(テクニカパ-タイマー)の新設の提案...

機構から「職員の実験補助者として、研究・技術補助要員を新設したい。勤務形態は非常勤で、28時間/週、契約期間1年とする。A区分は、1,400円/時、機器・設備等の管理等の作業。B区分は、1,000円/時、机上業務とする。管理区域作業や残業は認めない。」という提案がありました。

組合から、研究者の都合で深夜のみとか不規則な勤務を求められるのではないかと質したところ、マシンタイムなどによってそのようなケースも考えられる。現場のニーズに合わせてもらうことになる。例えばバイオ研究で1日3時間のみとか自由に使ってもらいたい。また1

年経過した後は、1ヶ月間を空けて別な部署と契約できる。その合計は3年までである。ということで、不利な労働になることが危惧されます。因みに、人件費は現場負担で、機構のホームページなどで公募する予定とのこと。労組としては、不安定で低賃金の雇用が機構内に拡大することは問題だと考えます。

... 住宅問題について申し入れ ...

長堀地区 機構住宅の住民から、住宅の取り壊し、土地売却の噂が流れるなど不安が広がっているとの声が寄せられたため機構に申し入れました。組合は、「太田団地の時もそうだが、将来計画が住民に見えないためだと思う。また、住宅の入居基準はあるが、実態としては無いような感じだ。」と指摘し、情報公開と公平性について改善するよう要求しました。

～ 組合書記の募集について ～

第97回定期大会で提案したとおり、組合書記の契約満了が控えているため、継続した書記活動をめざし新組合書記採用の準備を進めてきました。中央委員と中執から成る書記選考委員会を重ね、労働条件や職務、給与、選考方法等が固まりました。詳細は組合事務所まで問合せ下さい。

【概要】

初任給：154,700円(高校新卒)～210,700円(上限)
(参考金額：30歳 194,700円、経験年数に応じて)
正社員、事務職

定期昇給：4,000円/年、一時金：年間2ヶ月

勤務時間：9:30～18:00(ただし2010年4月から9月までの試用期間中は引継ぎのため、現書記と同じ9:00～17:30とします)

完全週休2日制、有給休暇は20日/年・最大40日、夏休みは7日

業務内容：財務・会計処理及び事務一般

知識技能等：2年程度の会計事務経験を有すること、及びワープロソフト、表計算ソフト等が使えることが望ましい

加入保健等：原子力健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金

雇用開始：2010年4月1日(9月までの6ヶ月間は試用期間とします)

募集期間：11月20日(金)～12月14日(月)

「求人票」及び「応募書類」は組合事務所に用意してあります。

お手数ですが応募者本人が直接、組合事務所まで請求して下さい。

内線:81-5413 外線:029-282-5413 E-mail:genkenrouso@muse.ocn.ne.jp